

## 令和4年度 外国語科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

・昨年度は、学力効果測定で4線以上を書くことが苦手な児童が多いということが判明した。各単元に、4線以上を書く活動を取り入れ、書く際、文字を書く場所、ピリオドの役割などを指導してきた。書く回数が増えるにつれ、直されるところが少なくなり、児童の達成感に結び付いた。今回の学力効果測定の結果を見ると、書くについては多くの児童が、目標値以上だった。

・昨年度は、道案内が苦手な児童が多いということが判明した。道案内の単元では、4年生での既習事項を復習して、授業の取り組んだ。そして、実際に、道案内をさせる活動を取り入れた。今回の学力効果測定の結果を見ると、道案内について苦手としている児童は少なくなった。

#### (2) 課題

・今年度の学力効果測定の結果を見ると、「買い物の場面」「誕生日を伝える場面」という聞く問題で困難を感じている児童が多いということが分かった。社会情勢でマスクをしての生活が長くなってきたので、児童に、発音の際の細かい指導ができていないという課題を日ごろから感じている。児童にとって正しく発音できないものは聞き取れないことが多い。映像を使用し、正しい発音について指導をしていきたいと思う。あと、聞きなれない言葉を定着させることが難しいという課題もある。授業の最初の挨拶や、スモールトークで活用し、聞きなれたり、自由に伝えることができるように授業を工夫していく。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第4学年	△	△	△
第5学年	△	△	△
第6学年	△	△	△

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体として目標値、区平均、全国平均を上回っている。</li> <li>・「聞く」領域を苦手としている児童がいる。「誕生日」の問題では、月の言い方を覚えてい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体として目標値、区平均、全国平均を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体として目標値、区平均、全国平均を上回っている。</li> </ul>

<p>ない児童が多かったので、挨拶やスモールトークなどで、毎回取り入れていく。「買い物」の問題では、冠詞(a)の使い方や似た発音の単語（shirt と shoes）を判別することが難しかった。冠詞の使い方や、複数形について、似た音の後について指導していく必要がある。</p>		
---	--	--

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### (1) 低学年(大田区外国語活動)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>3年生からの外国語活動につながるように、扱うテーマを考え、楽しく、意欲的に学習に取り組めるようにする。(指導計画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分だったらどうか考える習慣や、自分について伝える活動を取り入れ、自分事として取り組む習慣を身に付ける。(指導計画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトを取りながら相手の話したことを聞いたり、相手がわかりやすく話すことの大切さを指導し、主体的に聞いたり、伝えたりする活動を取り入れる。(指導方法)</li> </ul>

#### (2) 中学年(外国語活動)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返し練習し、数字や色、食べ物やスポーツなど身近なものの英語での言い方を理解できるようにする。(指導方法)</li> <li>冠詞(a)について、2つ以上の時は複数形になる(～s)ということを指導し、定着するようにする。(指導方法)</li> <li>アルファベットの指導では、文字の形と正しい音が定着するよう、様々な場面で取り上げていく。(指導方法)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数字や色、食べ物やスポーツなど身近なものの英語で表現できるようにする。(指導方法)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイコンタクトを取りながら相手の話したことを聞いたり、相手がわかりやすく話すことの大切さを指導し、主体的に聞いたり、伝えたりする活動を取り入れる。(指導方法)</li> </ul>

#### (3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用したり、ゲーム的活動を取り入れたりし、既習表現(持っているもの)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項を生かし、自分事と考え、単語だけではなく、文で自分の思いや考え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項を生かし、自分事として考える習慣を身に付け、主体的に伝えたり、</li> </ul>

<p>を伝える表現、好きなものを伝える表現、誕生日などの月を表す表現、できることを伝える表現、自分以外の人の表し方、自分の一日を表す表現、自分の予定を表す表現、場所を表す表現、道案内を表す表現、行きたいところを伝える表現、過去のことを表す表現、様子を表す表現、なりたい職業を伝える表現)を繰り返すことにより慣れ親しみ、自由に使うことができるようにする。(指導方法・評価方法)</p>	<p>を自由に表現できるようにする。(指導方法・評価方法)</p>	<p>聞いたりする活動を取り入れる。(指導方法)</p>
---	-----------------------------------	------------------------------

#### 4 今年度の授業改善推進プランの検証

##### (1) 成果

###### 【低学年】

- ・今年度の最初は、活動内容に制限があったため、英語を聞き取って作品を作るというような活動が多かった。作品ができあがると達成感が感じられるようで、楽しんで活動に取り組む児童が多かった。

###### 【中学年】

- ・今年度の最初は、活動内容に制限があったため、英語を聞き取って答えるような活動に取り組んだ。国語科でのローマ字指導が終わったあたりにアルファベットの学習を取り入れたりし、他の教科で学んだことを生かし、学習に取り組んだ。他の教科との連携のおかげで、スムーズに学習に取り組むことができた。

###### 【高学年】

- ・ゲーム的な活動やスピーチなどで、実際に既習事項を使って自分について伝えたり、書いたりする活動を多く取り入れた。自分の思いや考えを自由に伝えることができる児童が多くなった。

##### (2) 課題

###### 【低学年】

- ・今年度の終りの方になると、教員や友達と自分の思いや考えを伝える取り入れることができるようになってきた。恥ずかしがってなかなか英語でコミュニケーションをとることが難しい児童がいるので、積極的に英語でコミュニケーションをとることができるよう、授業を工夫していく。

###### 【中学年】

- ・今年度の終りの方になると、教員や友達と自分の思いや考えを伝える取り入れることができるようになってきた。決まった友達としか英語でコミュニケーションをとることが難しい児童

がいるので、だれとでも積極的に英語でコミュニケーションをとることができるよう、声掛け等を工夫していく。

**【高学年】**

・伝えたいことへのこだわりが強く、既習事項で自分の思いや考えを伝えることが難しい児童がいる。相手意識をもって、コミュニケーションをとることの大切さを伝えていく。